



Fujitsu Computing as a Service

Data e-TRUST

制限事項・注意事項

まえがき

本書の目的

本書は、Fujitsu Computing as a Service Data e-TRUST（以降、“Data e-TRUST”）の制限事項および注意事項を記載しています。

各機能の詳細については、機能説明書および API リファレンスマニュアル、API リファレンスマニュアル：別冊を参照してください。

マニュアル体系

目的・用途にあわせて、以下の関連マニュアルもお読みください。

マニュアル名称	目的・用途
機能説明書	本サービスの概要と主な機能、本サービスを利用する上で理解する必要のある情報を記載した資料です。
API リファレンスマニュアル	Web API を利用する際の詳細リファレンスを記載した資料です。 HTML 形式で記述されています。
API リファレンスマニュアル：別冊	API リファレンスマニュアルを補足する資料です。 API リファレンスマニュアルと合わせてご確認ください。
メッセージ集	Web API を利用する際のメッセージ内容および対処方法を記載した資料です。
制限事項・注意事項(本書)	Data e-TRUST を利用する上での注意事項、および制限事項を記載した資料です。
リリース情報	Data e-TRUST のリリース情報について記載した資料です。

輸出管理規制

本ドキュメントを輸出または第三者へ提供する場合は、お客様が居住する国および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認のうえ、必要な手続きをおとりください。

変更履歴

版数	日付	変更内容
第 2 版 (V1.1.0)	2024/4/19	・制限事項 No.2、No.3 を追加 ・制限事項の適用バージョン欄を削除
初版	2023/3/24	新規作成

著作権表示

Copyright 2023-2024 FUJITSU LIMITED

第1章 制限事項

No.	機能	内容
1	分散データ連携機能	データ送信 API を使用して、他エージェントから受信したレコードをさらに他のエージェントへ送信することはできません。
2	分散データ連携機能	データ送信 API で同期済みのレコードに対して、データ送信カラムではないカラムを更新する場合は、個別データ登録・更新 API を使用してください。 一括データ登録・更新 API では、同期済みのレコードに対する、データ送信カラムではないカラムを更新できません。
3	トラストシール機能	トラストシール作成時の証明書が失効しているかを確認する際は、トラストシール検証 API を使用してください。 作成済トラストシール取得 API では、証明書の失効有無を確認できません。

第2章 注意事項

注意事項はありません。